

異業種から学ぶ企画力

㈩共和電気 新入会員紹介

(埼玉県 業務用エアコン洗浄専門)

代表取締役 小島 清 氏



業務用エアコン洗浄専門で、12年目になる。お客様ゼロスタート、お客様獲得に不安があったが、順調に推移している。本会に入会して、健全な業界の発展に貢献できればとの挨拶があった。

㈨エーシール 新入会員紹介

(茨城県 業務用エアコン洗浄専門)

代表取締役 伊藤 良典 氏



平成八年にエアコン洗浄事業の将来性を確信して独立した。現在従業員12名で、取手市を中心に業務用エアコン洗浄専門で事業を展開している。当協会のホームページで、本物のエアコンクリーニング技術を形成しているグループと確信して入会する。

岩手から参加中大地震

(岩手県 総合リサイクル業)



今回、釜石市から参加中、大地震に遭い、数日間、帰る事が出来なかった。帰ってみることに、大破損であったが、「社員と力を合わせて、再建に取り組み」との力強い連絡を頂いた。

介護施設を中心に業務展開

(千葉県 ビルメンテナンス業)

代表取締役 宮崎 行男 氏



介護老人施設の床清掃及び設備管理業務を行っている。以前から付加価値としてエアコンクリーニングを加えたいと考えていた。2年前に入会し、昨年から実務を開始している。「実績を積み上げて、自信を持って作業が出来るレベルに早急になりたい」とのメッセージでした。

新聞販売店の自社施工

(千葉県 新聞販売業)

代表取締役 大竹 茂弘 氏



エアコンクリーニングサービスを新聞の販売促進に活用して、13年目になる。直近3年間で2200件の注文を頂いている。そのうち半数以上が、短期新聞購読契約から長期購読契約へと転換してきた。導入の目的は、顧客満足度の高いサービスを提供したいと考えたからである。長期購読者様向けの会員制度、倶楽部ワイ・エヌ・シーの会員特典の一つとして定着している。会員は現在310名以上の読者様がいる。なお作業は、全て自社で対応している。本年からスタッフも1名加わり、事業拡大の計画である。

エネルギー管理士資格を活かした丸洗事業の強化

(群馬県 水道・電気工事業)

代表取締役 松島 康人 氏



入会5年目、今年は営業力強化を目的に社員と2名で参加した。このコメントを頂いた。「福島第一原発の事故により、東京電力管内の電力供給網は大きな打撃を受けました。我々は、一層の省エネに取り組みなければなりません。当協会のエアコン洗浄は、特別な設備投資の必要もなく空調設備の省エネを実現できる手段であり、社会に大きく貢献できると考えています」

工場設置エアコン20台を1日で洗浄完了する

(群馬県 燃料・リフォーム業)

代表 古澤 明夫 氏



「エネルギー総体を益々節約しなければならぬ世の中がスタートした。エアコンクリーニングの義務化はオーバークラスかもしれないが、必要性は確実に高まった。エアコンクリーニング日本一を掲げる協会は世界一になるかもしれない。その真価を発揮してもらいたい」

東日本支部総会報告

東日本支部 支部長 佐藤 雄司 氏

東日本支部は、9回目の通常総会を22年11月19日福島県二本松市会館で開いた。各社取引状況及び、実績を発表し情報交換した。会員報告の中には機器診断、フィルター清掃、熱交換器の汚れ度診断から受注に結びつけた事例、展示会でデモ機を展示して10台を受注した等の事例発表があった。(左写真) 支部総会の帰りに、年末大感謝祭を実施中の㈨トウエキ様を表彰訪問した時の様子である。



挨拶をする佐藤支部長



㈨トウエキの感謝祭の様子

会員企業表彰

優秀賞の米倉社長

最優秀賞を受けとる西井社長

本部の活動報告① 工場向け展示会に出展



工場向け展示会への出展 (つくば国際会議場)

エアコン洗浄による電気代削減30%以上を訴求！

昨年11月に開催された千葉県、茨城県の工場を対象にした「都機工 省エネ・環境・ロボット展 in つくば」に本部エアコン洗いの出展した。同時に開催されたセミナーの講師として、エアコンの省エネに関するテーマで西村理事が講演した。会場には、日立、ダイキン、デンソー等大手の設備メーカーが出席、また工場の設備担当者が見学に多数訪れ、熱心に情報の収集に努めていた。講演の内容は、エアコン洗浄による電気代の削減効果の実証データ及び環境に優しい洗浄方法、無公害特許工法等を発表した。



工場設備担当者向けセミナーでエアコン洗浄による省エネ事例の発表

「なぜエアコンを洗浄する時代が来たのか」を発表



千葉黒白井市、白井工業団地、234社の金属加工等の工場が密集

この勉強会を契機に23年4月から工業団地協議会が、工業団地全体の省エネ勉強会を企画、エアコン洗いのLED照明、遮熱塗料の3つの商品による省エネの研修事業を今後推進する計画である。内容は、会員に配布した小冊子「なぜエアコンを洗浄する時代が来たのか」をベースに、エアコン洗浄による電気代削減、30%以上を取り上げている。各種施設における電気代削減とそのときのアルミファインの汚れ度のデータを説明した。

本部の活動報告② 白井工業団地協議会の省エネ勉強会で発表

知っとこ、助成金のはなし 有期実習型訓練、助成金の活用によるエアコン丸洗いの普及



社会保険労務士 藤井哲有先生

新たなビジネスモデル、助成金を活用したエアコン丸洗いの普及と事業を企画した。3部で3人の専門家によるこの課題に関するパネルディスカッションを予定していましたが、東北地方太平洋沖地震のため、会場が使用禁止となり、急遽懇親会場の飲食店に会場を移し社会保険労務士の藤井先生に事例発表をお願いしました。昨年、美容室を対象に指導、子育てが終わった3人のパートナーの訓練にこの助成金を適用して、合計210万円を申請中との発表であった。この制度の指導窓口が全国の商工会議所に委嘱されて利用し易くなったので、まずは各県の商工会議所に伺い詳しい説明を受けてください。とのご指導でした。

本部からの提案事項

- 提案① スマート・ウォッシングビジネス シングビジネス
- 提案② 助成金の活用
- 提案③ 100台キャンペーン

本部では、右記の3つの活動方針を提案、会員の協力を得て本年度成功事例の実績を残したいと計画中である。ぜひ貴社の本年度の事業の一つとして取り上げていただきたい。出前研修のための教材として写真のテキストを準備しました。 ※スマート・ウォッシングビジネスとは 理事長提案の造語である。見える化により最適なエアコン洗浄周期を提案するビジネスである。

24ページ

20ページ